

「平成28年度第1回大学研究力強化ネットワーク・カンファレンス」への参加

平成28年6月2日（木） 14:00～16:00

筑波大学 東京キャンパスにて開催

1. 目的

大学研究力強化ネットワーク大学ランキング指標タスクフォースの呼びかけで「世界的な大学評価の在り方」に関するカンファレンスに参加。

2. 概要

世界的な大学改革の波が数年前より起きており、日本を含む大学評価の在り方に関する勉強会。

3. 内容

- (1) 近年、大学ランキングが話題に上るようになった。世界のランキングとしては **THE** と **QS** が有名である。今後、日本もこれらの評価に取りこまれてくるので、避けて通れない状況。日本の大学の場合、これらの基準で評価されると不利になる点も多い。日本独自の評価基準を作り、世界のランキング評価に提案する事も可能であるが、今のところそのような動きはない。(岡山大学 副学長 山本進一氏)
- (2) 「国立大学法人評価における研究評価」として、「第2期中期目標期間中の教育研究の状況について評価を実施する」大学改革支援・学位授与機構の林隆之氏より発表。評価する側から見た課題など説明。
- (3) Elsevier 社の M'hamed el Aisati 氏より、「Measuring university performance」についての講演。

4. 名工大の対応

本年4月に2016年度 **THE** のランキング評価にデータを提出した。結果はこの秋に出ってくる予定です。お楽しみに。